

授業科目名・形態	医療と福祉の英語 演習	必修・選択の別	選択
担当者氏名	佐藤 公彦	開講期	4年後期 単位数 2

### 【授業の主題と目標】

この授業は福祉学科生と看護学科生を対象とします。本演習は、「Nurses and Stress」（看護とストレス）、New South Wales 看護協会（オーストラリア、2006年）、および、「History of Care」（介護の歴史、W.T Reich 著）を中心に看護と介護の医療英語を学びます。現代のICT化社会の医学、医療は英語が中心です。英語は、国試、進学、就職、また、良い社会人、優れた医療人となるためにもその重要性が増しています。

### 【到達目標】

- 1) What is stress?を読み、看護におけるストレスを理解し、適切な対処法を知る。
- 2) 「History of Care」の英文読解により介護の哲学を理解する。
- 3) 幾つかのトピックスから医療英語を理解し、医療人としての intelligence を身に付ける。

### 【授業計画・内容】

- 第1回 看護と福祉医療における医療英語の重要性
- 第2回 「Nurses and Stress」 p.8. ストレスとは何かを読解する。
- 第3回 上記によりストレスの特徴を理解する。
- 第4回 p.11: Occupational health & safety 職業における健康と安全を読解する。
- 第4回 p.17: Coping strategies ストレス克服法を知る。
- 第5回 「History of Care」 p.1: The Myth of Cura (クーラ Cura のお話)を読解する。  
クーラ Cura はギリシャ神話の介護 Care の神、です。
- 第6回 上記によりギリシャ神話に見る西欧の介護の原点を理解する。
- 第7回 p.4. ゲーテ Goethe: A romanticist portrayal を読解する。
- 第8回 有名な戯曲「ファウスト」を調べ、ゲーテの考える Care を理解する。
- 第9回 History of the Paralympics (<http://www.pbs.org/wgbh/medal-quest/past-games>)  
を読解し、パラリンピックの始まりを知る。
- 第10回 当初と現在のパラリンピックを比較し、その意義を考察する。
- 第11回 カレン裁判と安楽死: The “right to die” and the Karen case. News Today, Oct. 12, 2016. を読解する。
- 第12回 他のデータも調べカレンさんの安楽死について考察する。
- 第13回 The Murder of the Handicapped (ナチスによる障がい者の殺人) Holocaust Encyclopedia を読解する。
- 第14回 他のデータも集めドイツ精神科医師達による障がい者殺人について考察する。
- 第15回 これまでトピックスをまとめ、看護、介護と医療英語との関連を考察する。

### 【授業実施方法】 講義および輪講形式

【授業準備】 英文読解が中心であるため、特に予習する必要はありません。

【教科書等】 ”History of Care” by Warren T. Reich (Georgetown University, 2007) と Nurses\_Stress\_Management の pdf file を配布します（無料です）。

### 【参考文献】

「Tender Loving Care, TLC, 介護医療の心得」、Michiko Miyazaki 訳、南雲堂、Caregiver-Reading the Current Medical World, Susumu Kondo 他、Asahi Press。その他の使用する補助教材のプリントは適宜配布します。

【成績評価方法】 定期試験成績(85%)と受講状況(出席点 15%)で評価します。

### 【学生へのメッセージ】

日本は西欧文化の多く（殆ど全て）を日本語に翻訳して取り入れています。したがって、英語の知識は通常の communication のみでなく、特に、専門分野において必要とされます。近年、教養 Liberal Arts の重要性が指摘されていますが、本演習により介護医療の哲学の一端を理解し、物事を多面的に判断する Intelligence の重要性について少しでも考察して見ると良いのではないのでしょうか。